

第78回富山県民スポーツ大会柔道競技 実施要項

二部（一般男子）

1 日 時 令和7年7月27日（日）

2 日 程

開 場	12時20分
審判会議	9時00分
練 習	12時20分～12時50分
監督会議	12時30分
開会式	13時00分
閉会式予定	15時30分

3 会 場 新湊アイシン軽金属スポーツセンター 柔道場
(射水市久々湊467 TEL 0766-82-8277)

4 競技方法

- (1) 試合は、団体試合トーナメント戦で行う。
- (2) 試合時間は3分間とする。
- (3) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠3名とする。
- (4) 選手の編成は、先鋒・次鋒24歳以下、中堅・副将24歳以上～31歳未満、大将31歳以上とし、補欠は、各年齢区分1名とする。ただし、該当年齢区分より、下の（若い）年齢区分での出場は可能とする。（補欠も同様とする。）
- (5) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合ごとのオーダー変更は認めない。
- (6) 勝敗の決定方法は、次のとおりとする。
 - ① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ② ①で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
*ただし、一本勝ちと反則勝ちとは同等とする。
 - ③ ②で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ④ ③で同等の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ⑤ ④で同等の場合は、代表戦を行う。
 - ⑥ 代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで行う。
 - ⑦ 当日の選手変更は認めない。

5 競技規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定（新ルール）による。
- (2) 勝敗の判定基準は次のとおりとする。
 - ① 団体戦の個々の試合には、「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。
「僅差勝ち」とは、「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。
 - ② 優劣の成り立ちは以下の通りとする。
「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「有効」>「僅差」
 - ③ 代表戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦は時間無制限とする。

6 表 彰 各ゾーン上位2チームに表彰状を授与する。

7 その他 傷害保険（申し込み時の人数）一人200円を徴収いたします
一部に出場した選手は、二部に出場できない。